

卒業生メッセージ



大学病院勤務
A・Tさん

“歯科衛生士”になってよかった



私が歯科衛生士になろうと思ったきっかけは、高校の先生から「歯科衛生士に向いている」と助言していただいたことでした。はじめは歯科衛生士という職業をよく知りませんでしたが、当校で歯科衛生士の役割について毎日楽しくワクワク学ぶことができました。

卒後、一般歯科を経験したあと大学病院に勤務しました。近年、口腔と全身の関連性が注目されており、医科と歯科が連携して患者さんを診察し早期回復に努めています。歯科衛生士のニーズがますます高まるなかで、さらに貢献したいと考え、専門領域の認定資格を取得するだけでなく、現在九州大学社会人大学院へ進学して研究を行っています。まだまだ歯科衛生士としてやりたい事がたくさんあります。患者さんの健康をしっかりサポートできるように、これからも楽しみながら学んでいきます。

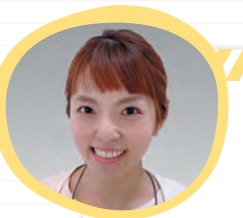


一般歯科医院勤務
A・Mさん

歯科衛生士の魅力



本校を卒業し、10数年が経ちました。歯科医院で長年勤務し続けることができたのは、歯科衛生士はとてもやりがいがあり、魅力的な職業であるからだと思います。小さなお子さんからご高齢の方まで幅広い世代の方々のお口の健康を守るといって、とても責任感のある仕事でもあります。学生時代は長時間の講義や長期間に渡る実習が大変で、心折れそうになることもありました。日々の診療の中で、本校で得た知識や技術が患者さんのお役に立ち、喜んで頂けた時は、歯科衛生士になってよかったと感じます。また、歯科予防処置による口腔保健の向上に対する社会的なニーズが高まっている現代において、口腔健康管理のスペシャリストである歯科衛生士の存在が欠かせません。これからも患者さんに寄り添い、生涯お口の健康を守るための的確な保健指導やアドバイスが出来るよう、日々勉強を重ね、成長していきたいと思っています。



一般歯科医院勤務
M・Kさん

将来の夢



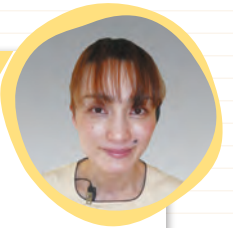
幼い頃私は歯医者さんに行くのが好きでした。いつも優しい先生達、面白い器具もたくさんあり、私は物心ついた頃から将来の夢は歯科医院で働くことでした。国家試験に合格し、夢だった歯科医院に就職し驚いたことの一つに歯医者さんが嫌いな方が多いことでした。すごく怖がりの方や痛がりの方様々いらっしゃいます。最初は硬い表情で口数が少なかった方も次第に口数も増え、「全然痛くなかった。」「気持ちよかった。」「歯医者に来るの楽しみなんです。」と笑顔で言ってもらえたとき、本当にこの職についてよかったと思えたとともに凄くやりがいも感じました。

私が勤める歯科医院では、0歳児から90代の方まで来院されます。幅広い年齢の方々と接する上でコミュニケーションをとることがいかに大切かということを実感しています。忙しい診療の中でも患者様に寄り添えるような歯科衛生士になれるように日々精進していきたいです。

本校で学び、そして社会に飛び立ちがんばっている先輩たちがいます。
実際に社会でがんばっている先輩たちの経験からくる言葉は何より大きな道しるべとなるでしょう。
もしかしたら、あなたの近くにも本校の先輩がいるかもしれませんね。

好きな仕事ができる幸せ

一般歯科医院勤務
T・Nさん



「『歯科衛生士』という職業があるんだけど専門学校に行ってみないか。」小学校から矯正治療をしてくださった大学病院の先生からの言葉がきっかけとなり、これまで経験してきた歯科治療に対する痛みや悩みが役に立てばとこの仕事を選び数十年。患者さんから「痛くなくなった。」「美味しく食事ができるようになった。」「ありがとう。」と目と目を合わせて言っていた度に自分自身も喜びや元気をもらっていることを実感しています。フリーランスになってたくさんの方々と出会い、好きな仕事ができることに感謝する日々。ある日、娘が「ママがず〜っとお仕事できるように歯医者さんの先生になる！」と嬉しいことを言ってくれました。



一般歯科医院勤務
M・Wさん

歯科助手から歯科衛生士へ



私は大学卒業後、「歯科助手」として歯科医院に勤務していました。働く中で、歯科診療により深く関わりたいという思いが強くなり、25歳の時に歯科衛生士専門学校への進学を決意しました。現在は「歯科衛生士」として働いています。私の勤務する歯科医院ではメンテナンスが担当制のため、一人の患者さんの口腔内の変化を長期的に見守ることができます。患者さん一人ひとりの状態に合わせて関わりながら、セルフケアへの意識やモチベーションを高めることは難しいですが、良い状態を維持するためのサポートを継続できることが仕事のやりがいのひとつです。先生の治療のアシストをする時はスムーズに進むように先をみて行動することを心がけています。働き始めてから毎日が学びの日々です。これからも歯科衛生士として、患者さんに寄り添い成長していきたいです。

歯科衛生士のやりがい

一般歯科医院勤務
N・Rさん



私は手に職をつけたいという気持ちがあり歯科関係で働いている父に勧められたのが歯科衛生士という職でした。

学生時代は勉強が苦手なこともありついていくのに必死で、就職してからも毎日が新しいことだらけで勉強の毎日でした。

現在、就職して10年が経ちます。私自身が歯科受診していた診療所に就職し、メンテナンスをしてくれていた歯科衛生士さん達と共に毎日楽しく過ごしています。また、患者さんの笑顔が見られたとき、ありがとうと言葉をいただいたときは歯科衛生士になってよかったと改めて感じます。

まだまだ知識不足なところもありますが、患者さん一人一人に寄り添い、その方に合ったクリーニング方法をお伝えできるようにこれからも成長していきたいと思っています。

